

## 小樽市官民連携プラットフォーム テーマ型提案 エントリーシート

1 提案を募集する地域課題	
(1) 募集テーマ名 (※30文字以内)	地域ネットワークを活用した予約図書を受取・返却サービス
(2) 解決したい地域課題の概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地理的・時間的制約による、図書館サービスの利用機会の損失</li> </ul>
(3) 課題を取り巻く背景と現状	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 東西に長い地形であり、遠方の住民は、距離の面でも交通面でも図書館が利用しにくい。</li> <li>・ また、地域を巡回する移動図書館車は、市内 33 か所を巡回しているが、回数はひと月当たり 2 回程度と限られており、住民それぞれのニーズに合わず、利用が低迷している地域もある。</li> </ul>
(4) 課題に対する本市のこれまでの取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 市内 3 つのサービスセンターでの予約図書受取サービスの実施</li> <li>・ 移動図書館車の巡回（市内 33 か所）</li> <li>・ 返却場所の設置（6 か所）</li> <li>・ 寄贈図書を活用した「おたるまちなか図書館」の設置（23 か所）</li> </ul>
(5) 本市が想定する解決策の例	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 市民の生活動線上で予約図書を受取・返却を可能とするため、郵便局やコンビニ等の民間拠点を活用した受取・返却サービスを提供</li> <li>※兵庫県三田市では一部の郵便局窓口にて R6.10 月からサービス開始</li> <li>※大阪府堺市ではコンビニで図書の返却サービスを試行実施</li> <li>※東京都町田市では民間書店で予約資料の受取・返却サービスを実施</li> <li>※兵庫県芦屋市では PUDO ステーション（宅配ロッカー）を利用した図書受取・返却の実証実験を実施</li> </ul>
(6) 本市が想定する民間企業等へのメリット	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 来店・来訪機会の創出</li> <li>・ 地域貢献・企業イメージの向上</li> <li>・ 新たなビジネス機会の創出</li> </ul>
(7) 本市から提供できるリソース等	予約図書の準備

2 募集概要	
(1) 募集期間	掲載日～令和9年3月31日
(2) 提案の選定方法 (該当するものに○)	特に選定しない(採用数を絞込まない)
	審査による選定等を実施(採用数を絞り込む)
	提案を参考に、あらためて公募等の手続を実施
	<input type="radio"/> その他〔提案を参考に政策検討会議等で実施を検討〕
(3) 予算措置の可能性 (該当するものに○)	予算措置の予定無
	<input type="radio"/> 内容次第で予算要求への反映等の可能性有
(4) 募集対象の提案内容 (該当するものに○)	提案及び連携事業者の募集
	<input type="radio"/> 提案のみの募集
(5) 備考/その他参考情報	

3 担当部署情報	
(1) 所属部署名	小樽市教育委員会 市立小樽図書館
(2) 電話番号	0134-22-7726
(3) 代表メールアドレス	tosyo-kan@city.otaru.lg.jp